



緑萌ゆ

新宮小・中学校長だより 2020.8.27

「共に伸びる」2学期

例年よりやや短めの夏休みが終わり、2学期が始まりました。テレビでは、いつもの年より水の事故が多かったことや、熱中症のニュースがたくさん報道されていましたが、新宮小中学校の児童生徒は、大きな事件や事故もなく2学期が迎えられたことをうれしく思っています。これも、夏休み中見守ってくださった保護者の皆様のおかげです。ありがとうございました。

2学期を迎えるにあたって、始業式で児童生徒に次のような話をしました。

今日から2学期が始まります。2学期は運動会や、陸上運動記録会、かがやき発表会など多くの行事があります。また、じっくり勉強にも取り組める学期です。それらの行事や活動を通して「共に伸びる」2学期にしてほしいと思います。具体的に2つのこととお話します。

1つめは「友達と伸びる」です。行事や授業を行うには一人ではできません。周りの人との協力が大事です。お互いによい声掛けをし合って、いい行事・活動につなげてほしいと思います。

2つめは「自分が伸びる」です。共に伸びるためには、何より自分自身が伸びるための努力をすることが必要です。「伸びる」ということは、今の自分を超えるということです。勉強でも、運動でも、掃除でも、お手伝いでも、苦しくなったり、しんどくなったり、面倒くさくなったりすることがあると思いますが、そこでやめてしまっただけでは自分を超えることはできません。そういう場面で、自分の弱い心に打ち勝って「もうひと頑張り」することで、成長することができると思います。その繰り返しが、自分を成長させていくのです。「自分の弱い心に勝つ」。難しい言葉で言えば「克己」「自制心」でしょうか。つまり「ライバルは自分自身」ということですね。

自分自身の弱い心に勝てる人は、履物をそろえる時の面倒くさいという心に勝ち、きちっと履物をそろえて生活が引き締まり、「宿題は面倒だから、適当にやっておこう」という弱い心に、一つ一つ勝って学力が上がり、陸上練習で「しんどいから、ゴール前でスピードを緩めよう」という弱い心に勝って、ゴールを過ぎるまで力を抜かず一本一本頑張っただけで、走力が上がっていきどんどん成長していきます。

このように、自分の弱い心に打ち勝っていけば必ず自分自身の力を伸ばすことができます。友達と共に、自分を伸ばして「共に伸びる」2学期にしてほしいと思います。頑張ってください。

祝！ 県準優勝 男子バドミントン部

8月10日に行われた愛媛県バドミントン協会主催「愛媛県中学校バドミントン大会」において、新宮中学校男子バドミントン部が男子団体で「準優勝」の快挙を成し遂げました。すべてのチームが出場していたわけではなく、ルールも変則的なところのあった大会でしたが、素晴らしい成績です。2010年創部以来、各年代の選手・指導者がそれぞれ積み上げてきた成果がここに結実したといえます。